

# データ連携基盤の整備等について

令和 4 年 2 月 9 日  
富山県

- 1 市町村や民間企業の意向等
- 2 データ連携基盤の整備の方向性
- 3 データ連携基盤を活用した取組み
- 4 データ利活用を推進する枠組み
- 5 今後のスケジュール（案）

# 1 県内市町村の意向等

## 県内市町村へのアンケート結果

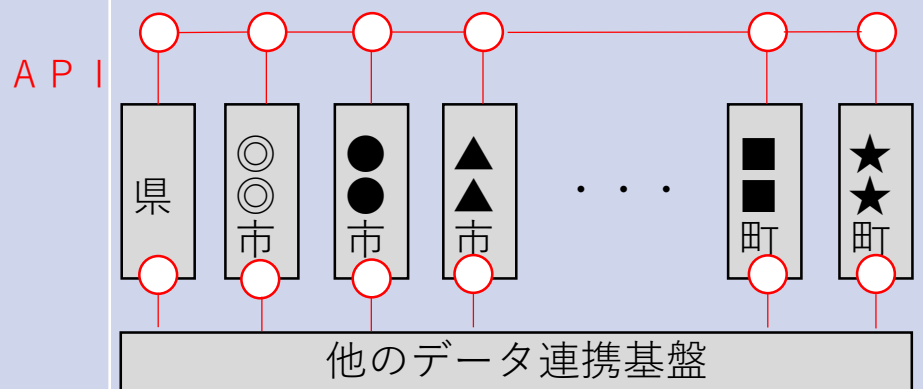
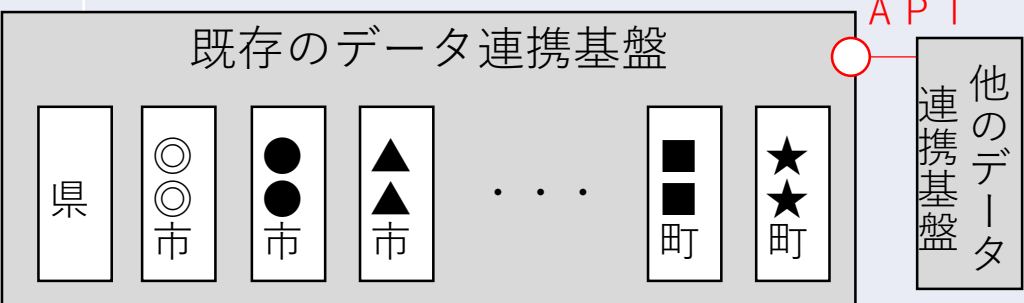
- **全ての市町村**が「データ連携基盤は**必要**だと思**う**」と回答
- データ利活用に取り組んでいる、または取り組みたい分野は、**防災、交通、福祉、農業**など**多岐**にわたる。

# 1 民間企業の意向等

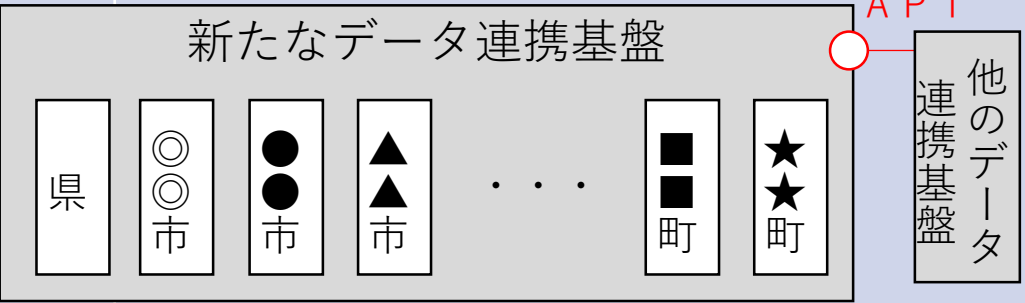
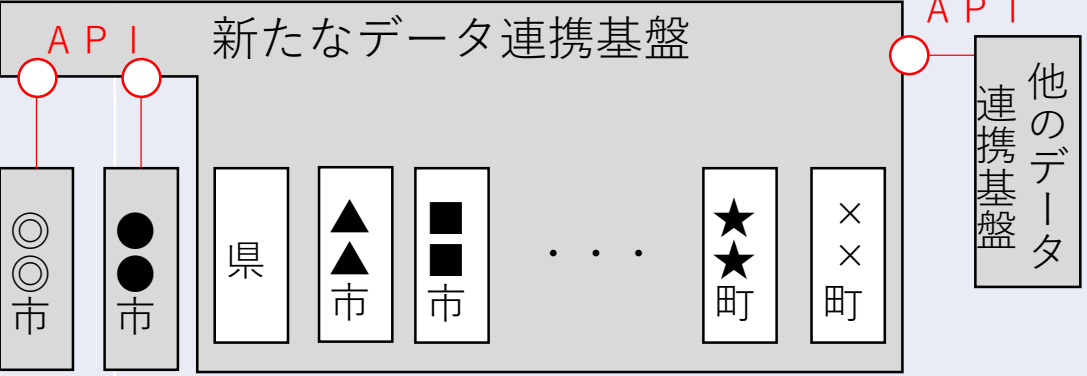
## 富山市センサーネットワーク事業参加企業へのヒアリング結果

- 富山市センサーネットワーク事業への参加は**新商品や新サービスの開発**につながった。
- データ連携基盤の**整備に期待**する。
- オープンなデータ連携基盤が整備されれば、**活用したい**。
- 行政と**意見交換する場**があるとよい。

## 2 データ連携基盤の整備の方向性①

	内 容	特 徴 (○メリット／●デメリット)
案のア	<p>県や各市町村がそれぞれデータ連携基盤を整備し、API連携</p> 	<p>○各団体の状況に適したデータ連携基盤を整備可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各団体で整備するため、コストが増大</li> <li>●小規模な団体を中心に、市町村の整備・運用に係る人的負担が大きい</li> <li>●各団体にAPI連携に協力してもらう必要がある</li> </ul>
案のイ	<p>県と他の市町村が既存のデータ連携基盤を共同利用</p> 	<p>○新たなデータ連携基盤を整備する必要がなく、速やかにデータ連携基盤の利用が可能</p> <p>○既存の無線通信基地局がカバーする範囲の団体は、実装済のサービスを速やかに実装可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象範囲の拡大に伴い、データ連携基盤の増強が必要</li> <li>●既存のものとは異なる無線通信規格を利用するには、データ連携基盤の改修が必要（既存の無線通信規格を利用するには基地局の設置が必要）</li> <li>●運用に関する負担がデータ連携基盤保有団体に集中する</li> </ul>

## 2 データ連携基盤の整備の方向性②

	内 容	特 徴 (○メリット／●デメリット)
案のウ	<p>県下統一の新たなデータ連携基盤を整備</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県と各市町村が個別に整備するよりも低コスト</li> <li>○整備・運用に係る市町村の人的負担を県が支援できる</li> <li>○環境が同一のため、市町村間の連携やノウハウの共有が行いやすい</li> <li>●既存の市町村のデータ連携基盤が活用できない</li> <li>●先行して取り組んでいる市町村のデータ移行が必要</li> </ul>
案のエ	<p>県と希望市町村が共同利用するデータ連携基盤を整備し、希望しない市町村のデータ連携基盤とAPI連携</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県と各市町村が個別に整備するよりも低コスト</li> <li>○整備・運用に係る市町村の人的負担を県が支援できる</li> <li>○既存の市町村のデータ連携基盤が活用できる</li> <li>○先行して取り組んでいる市町村のデータ移行が不要</li> <li>○共同利用する市町村間では連携やノウハウの共有が行いやすい</li> <li>●共同利用しない市町村にAPI連携に協力してもらう必要がある</li> </ul>

## 2 データ連携基盤の整備の方向性 比較表

	内 容	コスト	人的負担	実現可能性	総評
案 の ア	県や各市町村がそれぞれデータ連携基盤を整備し、API連携	×	×	×	×
案 の イ	県と他の市町村が既存のデータ連携基盤を共同利用	△	×	△	△
案 の ウ	県下統一の新たなデータ連携基盤を整備	◎	◎	×	△
案 の エ	県と希望市町村が共同利用するデータ連携基盤を整備し、希望しない市町村のデータ連携基盤とAPI連携	○	○	◎	○

### 3 データ連携基盤を活用した取組み

- **行政による利活用** (市町村へのアンケート結果から抜粋)

水位監視、雨量・積雪監視、除雪状況把握、鳥獣対策、交通量調査、  
インフラ遠隔監視、混雑状況配信 等

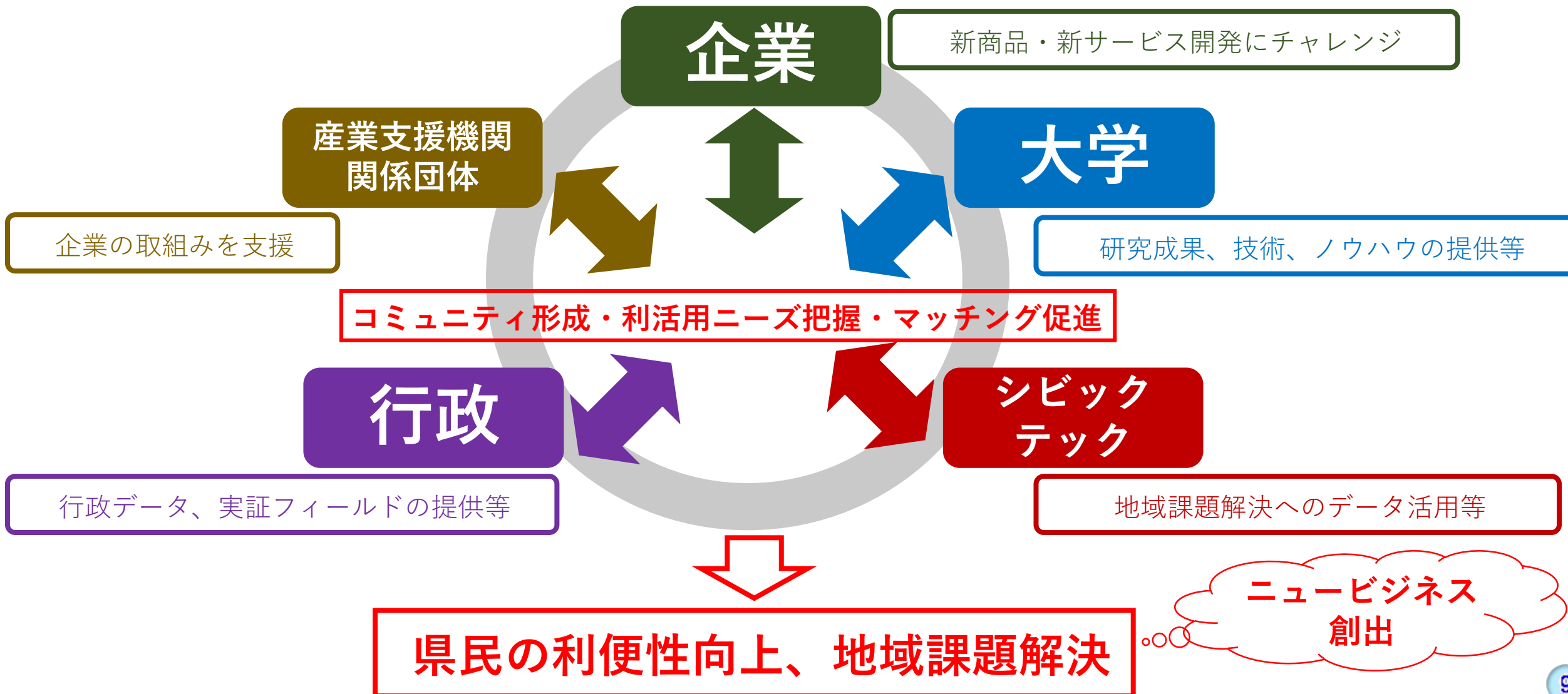
- **民間企業等による利活用**

データ利活用を県民の利便性向上や地域課題解決につなげる枠組み  
(次ページ) を構築し、利活用を促進



# 4 データ利活用を推進する枠組み

オープンデータの推進などデータ利活用の取組みを促進するには、多様な主体の利活用ニーズの把握やマッチングの促進を行うコミュニティの形成が重要



# 5 今後のスケジュール（案）

